

囲碁部 感染症対策

1, 感染症予防対策等

○共通事項

- ・ 顧問が不在の場合は、練習を行わない。
- ・ 活動開始前に検温と健康観察を行い、体調不良者は見学も含め練習に参加させない。
- ・ 活動前、活動中、活動後、消毒用アルコールを利用して消毒を徹底する。
- ・ 器具等も活動前後、消毒用アルコールで消毒を徹底する。

囲碁部独自の事項

- ・ 練習を実施する際には、用具(碁石等)を触れる都度の消毒。
- ・ 対局練習の際はできるだけ間隔をあけて実施する。

2, 活動計画

- ・ 部活動の性質上感染リスクが高いため、感染の状況が落ち着くまでは、物理的に部員が集まった状態での練習は実施しない。
- ・ しばらくの間は対峙的な練習はしない。個人練習(アプリを使った練習) 対局練習(ネットを通じた対局)とする。
- ・ 全国や県の感染者状況を見ながら、段階的に上記事項に沿って練習を開始する。